

編集後記

最近朝晩冷え込むことも多くなってきました。気が付けば師走がすぐそこに迫って来ている 11 月月末にこの編集後記を書いております。

今回の物性研だよりの表紙には、今年 8 月にご逝去された守谷元所長の物性研だより(第 21 巻第 2 号)の記事から、スピンのゆらぎの発想の筋道になった図が転載されています。先生のご冥福をお祈り致します。

本号の内容ですが、今回は 7 件というたくさんの研究紹介記事が掲載されていて充実したものとなっております。1 件目はオルソフェライト $\text{Sm}_{0.7}\text{Er}_{0.3}\text{FeO}_3$ の超高速磁化揺らぎをフェムト秒ノイズ相関分光法によって観測した成果で、2 件目は多彩なトポロジカルスピン構造を示す GdRu_2Ge_2 の輸送特性や中性子散乱実験結果の紹介です。3 件目と 4 件目はカイラル反強磁性体 Mn_3Sn や Mn_3Ge の話題で、それぞれ原子間力顕微鏡による局所的温度勾配とネルンスト効果を利用したクラスター磁気八極子ドメインのイメージングの研究と集束イオンビームによって精密加工された細線デバイスにおける高速電流駆動を実証した研究になります。ここまで磁性体の話題が続きますが、5 件目もスピンと関連する研究で、非磁性キラル絶縁体において温度勾配によってスピン流が励起されることを理論的に示した成果です。6 件目は日本で唯一のプラチナ系砂白金鉬床と不知火鉬という新鉬物の発見の成果です。7 件目は DUV レーザーで半導体基板に直径 3 マイクロメートルという世界最小の穴あけ加工を実現した成果の紹介になります。その後、受賞報告記事や高木里奈先生の「物性研に着任して」、Natalia Drichko 先生 (Johns Hopkins University) の「外国人客員所員を経験して」が続きます。

各々大変興味深い内容ですので、是非ご一読ください。

井手上 敏也

物性研だよりの購読について

物性研だより発行のメール連絡を希望される方は共同利用係まで連絡願います。

また、物性研だよりの送付について下記の変更がある場合は、お手数ですが共同利用係まで連絡願います。

記

1. 送付先住所変更 (勤務先⇄自宅等)
2. 所属・職名変更
3. 氏名修正 (誤字脱字等)
4. 配信停止
5. 送付冊数変更 (機関送付分)
6. メール配信への変更

変更連絡先：東京大学物性研究所共同利用係

〒277-8581 柏市柏の葉 5-1-5

メール：issp-kyodo@issp.u-tokyo.ac.jp